

第116号

こんにちは

みささ議会です

平成31(2019)年

4月号



主な内容

- 平成31年度注目の事業 2～3
- 3月定例会・一般会計予算を可決 4～5
- 常任委員会で慎重審査 6～7
- 先進地から学ぶ 8
- 議員3人が一般質問 9～12
- 議案の賛否 13
- 大好きみささ町 14

三朝小学校開校式 (平成31年4月8日)

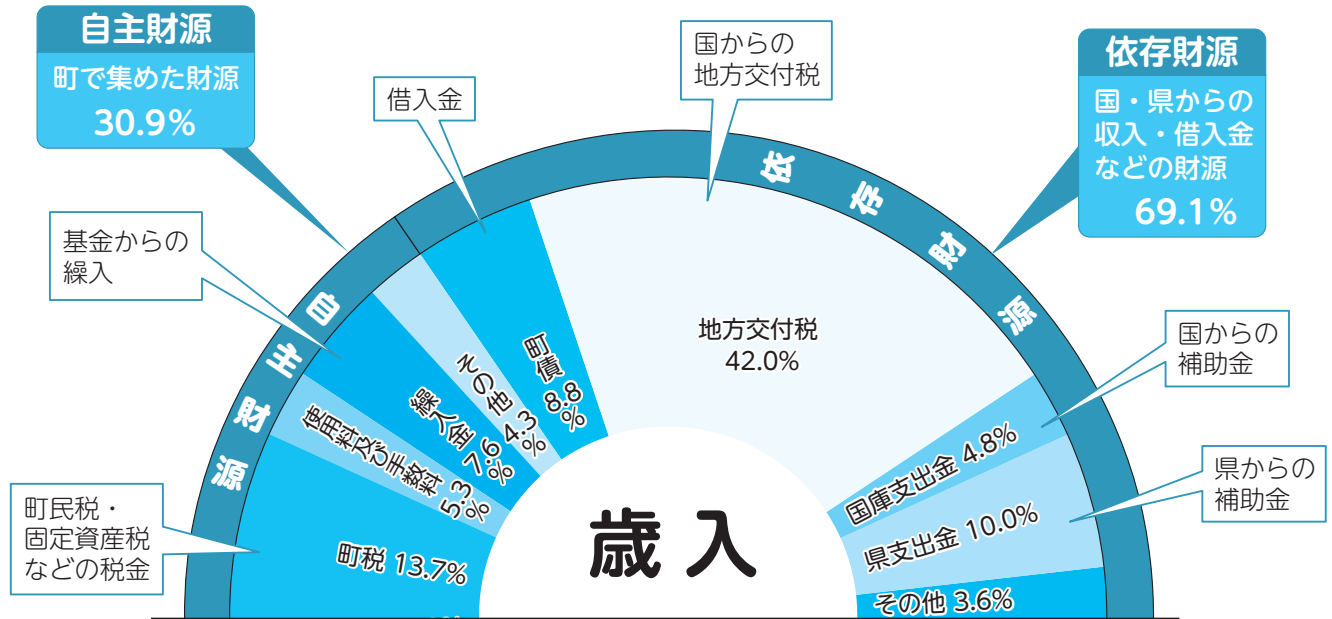


小学生通学費

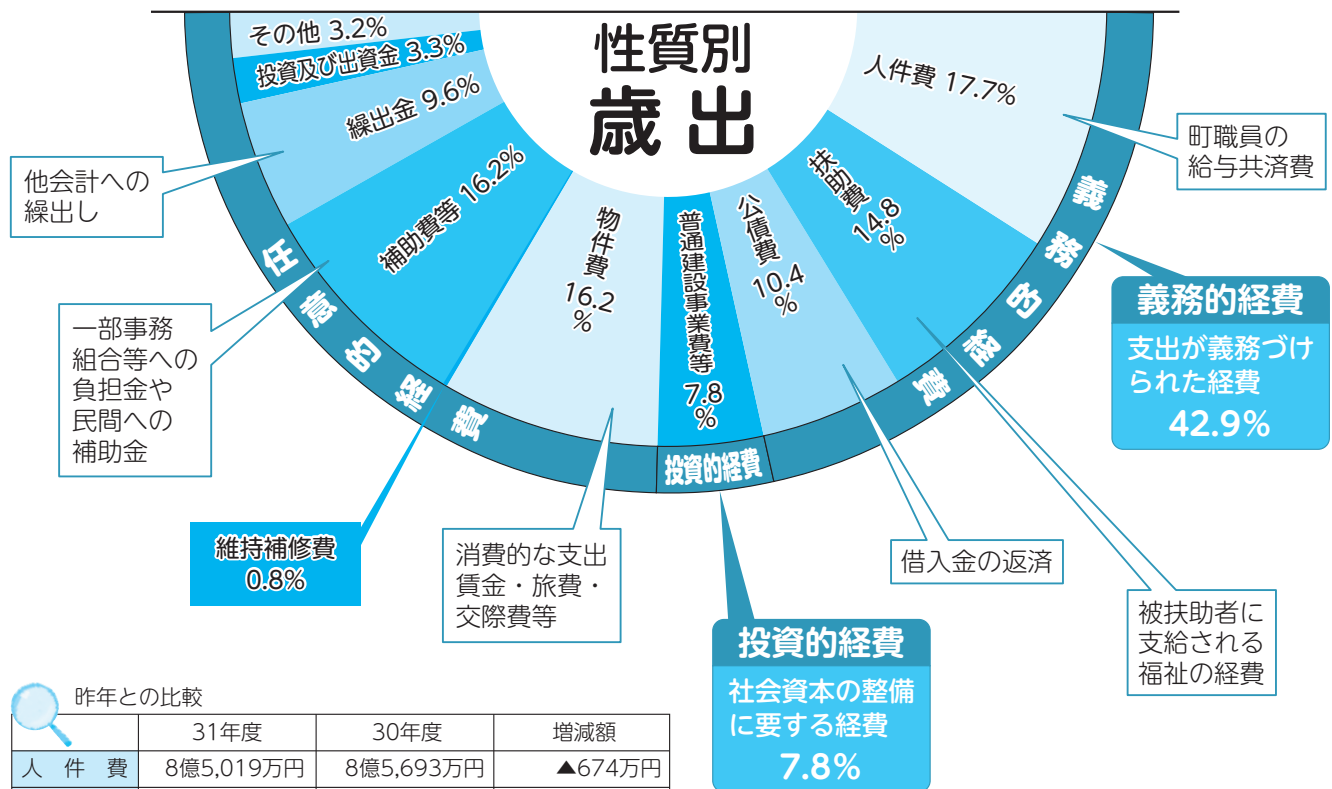
予算の内訳

昨年との比較

	31年度	30年度	増減額
地方交付税	20億2,000万円	20億1,000万円	1,000万円
町債(借入金)	6億5,941万円	6億5,535万円	406万円



一般会計 48億1,100万円



昨年との比較

	31年度	30年度	増減額
人件費	8億5,019万円	8億5,693万円	▲674万円
補助費等	7億7,930万円	7億4,840万円	3,090万円

定期券全額無償に

小学校への通学費が全額補助

この度の小学校統合について、保護者からの要望に応じて、この度、定期券購入者には、通学費が全額補助となりました。

それ以外の通学や、中学生については今まで通り、学校から2kmを除いた補助となります。

ご家庭で、高画質なテレビが見られるようになります。

現在、ご家庭ではケーブルテレビで、テレビ番組を見られている皆さんが多いと思います。また、インターネットも利用されている方も多いと思います。

この度の予算で、今までのケーブルを一新して更に高速なケーブルを家庭につなげることとなりました。

今までの通信環境では、「4K」や「8K」といった「高画質テレビ」は見る事ができませんでした。

この度、事業化した「FTTH化」により、今

までは違った高速通信が可能なケーブルが敷かれることとなりました。

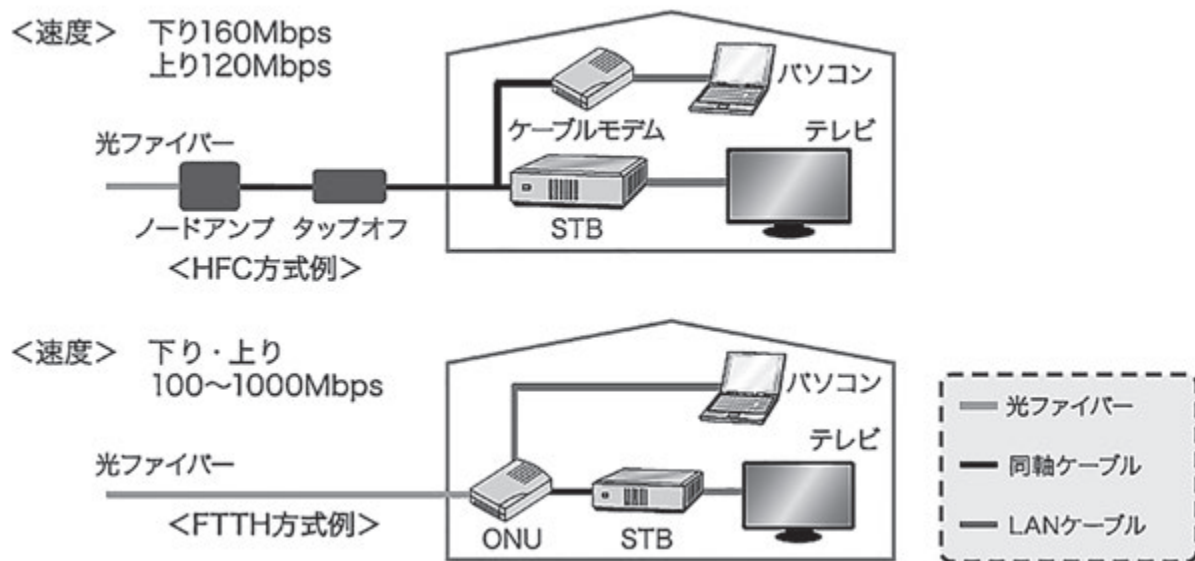
令和元年度（平成31年度）は、実施設計をいたします。

令和2年度は、本体工事。

令和3年度は、取り外し他となっています。

これにより、大都会と同様の通信環境が三朝町にもできあがり、企業誘致などにも有利な環境となります。

全体的な工事費は、約9億円となります。



FTTH方式化

センターから加入者宅まで光ファイバーでつなぐ方式のため、大容量の通信が可能で、映像・音声を活用した動的な情報提供が可能です。他の方式と比較し現段階での建設費は多少高価ですが、電気で稼動するアクティブ機器を使用しない方式が一般的で、落雷に強く被害を受けにくい。

平成31年度 一般会計予算を可決

一般会計予算審査特別委員会報告

3月14日に一般会計予算審査特別委員会（石田恭二委員長）を開催しました。この委員会は5名の委員で構成され、総務教育・産業民生常任委員会で審査した一般会計予算の内容を、さらに細かく審査するものです。その結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

三朝町地域公共交通協議会 開催費 13万円

意見

三朝町の交通体系を根本的に見直す議論が急がれる。年度内で何らかの方向性が出せないか。

回答

現在、中部地域でも協議会の中で中部公共交通再編実施計画の話し合いが進んでいる。町独自でも協議会を立ち上げ、新しい協議会の中でバスを含めた地域交通のあり方についてスピード感を持って進めていく。

防災専門員設置費 268万円

意見

設置目的、役割、位置付け等が十分説明されていない。

回答

防災体制の強化を目的に今回新たに設置する。総務課危機管理局に籍を置き、防災訓練の指導助言、防災意識の醸成と自主防災組織の強化に向けた取り組み、防災対策本部への支援の3点を主な役割と考えている。

農地中間管理事業 208万円

意見

荒廃農地、耕作放棄地等の調査結果をもとに対策がなされていないのではないか。また、今後の対策は。

回答

地方税法に基づいて地目変更事務が職権で可能になったことから、29年度には約3,300筆・145ha、30年度には約500筆・25haを現状にあわせ地目変更してきた。今後も現状にあった指導をしていきたい。

操法大会出場経費 525万円

意見

町・郡・県の操法大会出場に多くの経費が予算化されている。競技成績にこだわるより、規模の縮小等を検討してはどうか。

回答

競技の成績にこだわるわけではなく、習得には操法が一番適していると思われることから、指導体制や訓練等の見直しを図りながら、必要な経費を予算化している。



温泉を活用した健康づくり全国 大会開催費 200万円 三朝温泉誘客促進事業 350万円

意見

全国大会の開催趣旨、誘客促進事業の趣旨が明確でない。

回答

全国大会は、ラジウム・ラドン温泉地で新たなネットワークをつくり、全国発信していく。また、誘客促進事業では、映画「恋谷橋」の10周年を記念し、コンサート等から始めて三朝温泉の魅力発信に努める。

鳥獣被害対策事業（国・県・町） 1,183万円

意見

町独自の仕組みで狩猟免許取得者増を図るべき。また、猟期外も猟期と同等（町外者通年捕獲・奨励金）とする対策事業が必要ではないか。

回答

狩猟免許に係る助成については、試行する方向で検討したい。

町外者の通年捕獲については、これまで猟友会との連携によって取り組んでいる経過があり、町内者での対応としたい。



三朝町空き店舗等活用支援 補助金 280万円

意見

空き店舗対策が不十分。商工業の活性化のために補助金の上乗せ等、一層の取り組みが必要ではないか。

回答

補助金の上限は改装の場合は2年で100万円、新築の場合は2年で200万円としており、平成28年度以降5件の利用があった。商工会と連携し空き店舗の情報を的確に提供できるよう情報収集や発信に努めたい。

多目的駐車場管理費 99万円

意見

熱気浴施設の建設には、多目的駐車場の利用促進を考えていく必要があるが、促進計画等検討しているか。

回答

観光協会が策定を進める三朝温泉観光ビジョンの中で温泉街を周遊する仕組みを構築するよう定めている。

多面的駐車場を起点として温泉街を歩いていただけるよう、空き店舗等の活用もあわせて進めていきたい。



中学校遠距離通学費補助金 281万円

意見

小学校は統合により、定期券購入者には全額補助となったが、中学校も小学校と同じにすべきではないか。

回答

小学校は集団登校を原則とし、通学距離2km以上はバス通学としている。小学校統合に伴う保護者要望もありバス定期券は全額補助としたが、中学校は原則自力登校であり、その点で小学校とは異なる。

地域協議会パワーアップ 交付金 1,200万円

意見

交付金が50万円増額した成果はあったのか。地域協議会の自主・自立のあり方を再構築すべきでないか。

回答

協議会によって成果の表れ方は様々だが、新しい取り組みが芽を出している。行政としても、しっかりと支援していきたい。今後も、地域協議会と話し合いながら交付金の効果に繋げていきたい。

小学校施設等の整備について

意見

町長は所信表明で、小学校施設等、必要な施設整備について新年度から具体的な検討に入るとしているが、予算等に反映されていない。

回答

30年度の新小学校施設検討事業の結果をもとに教育委員会事務局で必要な教室の種類、大きさ、部屋数等を検討する。必要であれば31年度の補正予算での提案を考えている。

常任委員会で慎重審査

委員会における主な質疑

総務教育常任委員会

三朝町職員元気な町づくり自主研修事業 30万円

問 良い事業と思うが、職員の意識高揚に結びついているか。

答 課題に対して問題意識を持ちながら自ら学ぶことは意義あることと思う。研修に際しては自ら研修課題を決め、研修先との調整や研修後の報告会等、効果は大きいと考える。

公園施設等維持管理費 623万円 都市公園施設維持管理費 153万円

問 同じような管理内容で増減があるのはなぜか。

答 公園管理費は、ウォーキングセンターの廃止に伴う管理費の減、三徳川緑地公園と三朝高原の除草回数の増に伴う増額である。

財政調整基金取崩し 2億4,666万円

問 財政調整基金の取り崩しがこのまま続くと何年で枯渇するのか。

答 予算通り執行すると、3、4年で枯渇する可能性はあるが、近年取り崩さずに来ており、なるべく取り崩さないようにしたい。

小学校遠距離通学費補助金 900万円

問 定期券購入希望者は無償となっているが、定期券購入を希望しない者はどうなるのか。

答 同じ補助金を利用して、通学距離1キロ16円で算定して支給する。

調理センター一般経費 2,434万円

問 小学校統合後は、配送車が1台で対応可能と考えるが、今後どうするのか。

答 1台での配送も検討している。現状ではコンテナを下ろす際、男性2名の対応が必要であり、30年度と同様の委託を考えている。コンテナの小型化を検討したい。

小学校外国語指導助手活動費 434万円

問 小学校に特化したとはどのような内容か、配置は1名か。

答 小学校には中学校と違い、英語を専門とした教員が在籍しておらず、日本語が堪能な英語指導助手を1名配置する。

プレミアム付き商品券事業費（低所得者） 2,027万円

問 非課税世帯の方が購入した場合、個人の状況が知れてしまうが、個人情報には十分配慮して実施されたい。

答 指摘の通りであるが、国の定めた方法で実施せざるを得ない。十分配慮して実施したい。高齢者の利便に配慮して地区公民館での手続きも検討している。

健康診査費 1,743万円

問 がん検診の受診率はどの程度を想定して予算化しているのか。

答 現在の受診率は30%程度で推移しているため、40%を目標としている。



バスでの登下校の様子

産業民生常任委員会

ふるさと健康村管理費 527万円

問 多目的広場でグラウンドゴルフ利用料を徴収してはどうかとの意見があるが。

答 グラウンドゴルフ場という設定ではなく、町民の方の使用は無料となっており、ご自由にお使い下さいという施設。たまたまグラウンドゴルフの利用が多いということ。



ふるさと健康村多目的広場

観光施設特別経費 28万円

問 ポケモンマンホール設置詳細は。

答 ポケモン制作会社が作成し、希望する市町に1個配布する。町は設置費を負担し、場所は温泉街周辺を考えている。

大瀬・横手間送配水管更新工事 2億570万円

問 大瀬送配水管更新工事の範囲は。

答 JA 大瀬給油所の交差点から陸上競技場前を通って横手のポンプ場前までで、基本的に歩道に入れていく。



送配水管の工事

塵芥処理経費 5,074万円

問 ゴミ袋の値段の検討結果は。

答 内部で検討したが、ごみ処理にかかる経費が年々増えている等の理由により、値段はそのまま据え置かせていただきたい。

保育施設運営研究費 21万円

問 4月から小学校は統合するが、竹田保育園の今後をどうするのか。

答 保育施設運営研究費で保育所の在り方について研究する費用を予算化している。検討会で意見を参考に検討していく。

がんばる地域プラン事業 三朝米の生産振興 878万円

問 三朝米の生産振興の内訳は。

答 土づくりに向けた堆肥の投入助成で、10a 当たり3,000円で40haを見込んでいる。特選三朝米に竹堆肥を使っているが、これの実証を続けており、この経費4万円、生産性の向上対策・担い手の育成ということで、コンバインを2台予定している。コンバインの補助率は2分の1で、2台分で754万円となっている。

荒廃地林地化促進事業 10万円

問 これは一枚の田んぼでも可能か。

答 いわゆる荒廃農地で、水田の状態から直接山林にすることはできないが、面積的な要件はないと思われる、状況なり場所なりで、できると思う。

先進地から学ぶ

議会運営委員会は、1月30日～2月1日、政務活動費の運用や議会モニター制度など議会改革に関する取組みについて、香川県綾川町、徳島県那賀町、三好市を訪ね、先進地視察調査を行った。

議会運営 委員会

議会モニター制度で、住民ニーズを把握

綾川町は、香川県内で初めて議会モニター制度を設置。公募したモニターから本会議の傍聴、議会だより及びホームページ等について、意見や要望を聞くことで、住民ニーズを反映した議会活動を図っている。だが、公募しても人が集まらず一時休止する場合もあったと聞き、議会に対する住民への理解向上の難しさを感じた。一方、議会の透明性と公開性を高めることが重要との観点から、16回にわたって議会活性化協議会で検討を行い、議会基本条例を制定された経緯は参考となった。

議員の個人視察等を積極的に支援

政務活動費における事件が全国的に話題となり、不正受給問題など相次いだことから住民の理解を得ることが困難であると判断。このため、政務活動費に代



議会改革の取組みを学ぶ（那賀町）

わる制度として積極的な自己啓発のための研修会や視察を行いたい議員への公費負担を制度上できるように要綱を整備した。また、研修や視察を行った議員は、広報誌においてその内容と成果を報告することを義務付けており、議員として責任ある制度の利用に心がけているとのことだった。

説明の中で「先進地の事例から自分たちの身の丈にあったものに見直し、できることから取り組んでいくことが成功のポイント」との言葉が印象に残った。

観光インバウンドで地方創生をリード

山間部に位置する祖谷（いや）地区・落合集落は、交通アクセスが劣悪な地域なのに宿泊者数は10年前の25倍と増加している。山村の素朴な暮らしや住民の温かいもてなしが外国人の心をつかんでいくとのことだった。市が古民家を20年間無償で借り受け、わら葺屋根に改修したことが大きかったようであるが、集落や地域の協力体制、積極的な広報活動により効果が表れた。オンリーワンの魅力があれば、地理的不利地であっても取組みは可能との信念のもと、今後は広域連携観光を目指したいとしていた。



険しい山間集落の景色（三好市）

一般質問は、議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

一般質問

あなたの声を 町政に

3人の議員が一般質問をおこないました。

三朝町は、執行部答弁を除き1人20分以内の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、
臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

ページ	質問事項	質問議員
10	害獣被害をどう減らすか	遠藤勝太郎
11	保育料無償化後の子育て支援策について	山口 博
12	過疎対策事業債の活用について	松原 成利

ケーブルテレビでは、一般質問後の最初の日曜日に、一般質問の録画放送を行っています。

問 害獣被害をどう減らすか

答 捕獲奨励金の見直しを考えた



遠藤勝太郎 議員

イノシシ・鹿対策

遠藤

10数年前よりイノシシ被害、近年は鹿の被害も増加した。どのように対処するのか。

町長

有害鳥獣の個体を減らす対策と侵入防止対策を実施。平成23年からワイヤーメッシュ柵や電気柵

を無償提供。近年は破損箇所修繕に町費で支援している。

遠藤

イノシシ同様、鹿用檻の導入はできないか。

町長

平成31年に5基の購入を予定している。

イノシシ・ニホンジカの有害捕獲頭数

(頭)

獣種	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
イノシシ	478	490	741	409	517
ニホンジカ	96	143	158	161	199

捕獲奨励金

遠藤

年間を通して捕獲奨励金を同一にし、捕獲増につなげられないか。

町長

効果測定を含め、猟期における奨励金を見直し、暫定的に何年か期限を区切り導入を考えた。

捕獲奨励金

(円)

獣種	猟期 (11/1 ~ 2/28)	猟期外 (3/1 ~ 10/31)
イノシシ	5,000 (町単独)	10,000 (県1/2補助)
ニホンジカ	5,000 (県1/2補助)	10,000 (県1/2補助)
ニホンジカ (国費上乘せ)	成獣 7,000	成獣 7,000
	幼獣 1,000	幼獣 1,000
	(ジビエ用) 9,000	(ジビエ用) 9,000



急がれる鹿用檻の導入 (写真はイノシシ用檻)



耕作放棄地が動物の餌場に

耕作放棄地対策

遠藤

耕作放棄地がイノシシ・鹿の餌場になっているが。

町長

農地の集積と管理の徹底に向けて、農家と集落に働きかけを行っていき。耕作放棄地を荒れるに任せない取り組みを県と連携して協議する。

ジビエ肉と施設の有効活用

遠藤

2月に鳥取ジビエフェアが開催され、町内の旅館でも提供された。JA三朝支所ジビエ処理施設の活用と肉の有効利用は図れないか。

町長

JAジビエ処理施設は県猟友会が食肉処理業の営業許可を取得し、町猟友会4名を食品衛生管理者として配置し運用している。飲食店等への供給は技術者確保、施設の状況から難しい。ジビエ振興は倉吉市の日本猪牧場との連携を提案している。

遠藤

県の鳥獣被害防止総合事業対策交付金を活用して加工施設をつくる考えはないか。

町長

将来的には猟師あるいは加工処理が可能な人材育成を図っていくことが必要である。

問 出産祝い金支給と0歳児 保育料無償化の実現を

答 子育て世代が求めるものを検証して支援策を

保育料一律無償化後に三朝町が取り組む新しい施策は

山口

新生児の家庭にごみ袋を配るとか、子どもの笑顔写真展とかが予算化してあるが、これが無償化後に取り組む三朝町の新しい施策か。

町長

その一つであるが、考えられるものは制度化して取り組んでいきたい。総合計画策定時に多くの意見をいただいているので施策のヒントを探したい。

インパクトある支援策が必要

山口

平成31年度予算で取り組む、赤ちゃん誕生祝いとしてごみ袋を渡すとか、子どもの笑顔写真展などの内容ではインパクトに欠ける。インパクトのある事業に変えてはどうか。

町長

新しい事業を押し通すのではなく、実施しながら良いものに変えていくことになる。



子育て支援策

支援策には他町との差別化が必要

山口

三朝町の子育て支援策は県内トップクラスと承知しているが、他町と横並びの施策では子育て世代への訴求力が弱い。

町長

多くの自治体が、子育て支援に知恵を絞っており、他自治体の素晴らしい施策をお互いに取り入れて、どこに住んでも安心して子育てできるなど、自治体間の連携が大事と思う。

三朝町の子育て支援策の積極的なPRを

山口

三朝町は素晴らしい「子育てハンドブック」を作っており、今般ハンドブックの更新をすることであるが、出産・子育て世代への積極的なPRが不足している。

町長

あらゆる機会を捉えて、子育て世代のニーズを把握して、分かりやすく、役に立つハンドブックを作成したい。また、PRについては



山口 博 議員



ハンドブック「みささ子育てスタイル」センスに欠ける面もあり、キャッチフレーズ等で訴えるなど勉強したい。

出産祝い金の支給と0歳児～2歳児の保育料の無償化を

山口

私が提案した、出産祝い金の支給とか0歳児～2歳児の保育料一律無償化を実施するつもりはないか。

町長

祝い金支給制度は、確かに効果はあると感じるが、小学校の施設整備等大きな財政負担を伴う事業があり、個々への支給を抑え、大きな視点での子育て支援に向かいたい。

〈参考〉 出産祝い金を条例化している県内の町

湯梨浜町：第3子から出産祝い金5万円、入学祝い金3万円、中学校卒業祝い金3万円

南部町・日南町・江府町・若桜町：第1子から出産祝い金を支給

問 過疎対策事業債の有効活用を

答 財政指標を注視し積極的に活用

過疎法の対象団体に指定されている現状は

松原

人口動向等と財政力指数から、本町は過疎団体の指定を受けており、昭和35年に10,951人であった総人口は、現在6,459人に減少、高齢化率38.86%、若年者比率11.46%と、過疎対策が急務である。

町長

昭和55年の指定以降、過疎債を活用しつつ取り組んで一旦は指定が外れたが、極度の東京一極集中が進む中で過疎地域の抱える課題は深刻さを増し、再指定を受けるに至った実状である。

過疎対策事業債の活用状況は

松原

本町では「三朝町過疎地域自立促進計画」に沿って事業を進めている状況で、借入金返済状況を示す実質公債費比率は年々下がっているが、逆に将来の急激な負担増を招くことはないのか。

町長

みささこども園や三朝温泉観光商工センター等の整備がなされ、



耐用年数が近づく三朝小学校

他にも各種公共施設の耐震と大規模改修、防災行政無線デジタル化等は過疎債以外の有利な地方債の活用により取り組んできた。

文化ホール等これから耐用年数が近づく大型施設は、総合管理計画に基づいて財政規律を守りつつ積極的に取り組む必要がある。

過疎法の期限が残り2年となったが

松原

過疎法が終了すると本町は大きな痛手となるが、平成33年3月31日に期限が迫り、全国市議会議長会からは延長要望の動きもあったが、今後の見通しをどう考えるか。

町長

国の法律であり軽々に言えないが、町としても新たな法律制定や延長を要望しており、町村会においても全国的な動きが活発化してくるものと思われる。

国会議員の皆さんとも連携し、必ず実現させるべく努力したい。

新小学校校舎建設に活用すべきでは

松原

この度の小学校統合事業の実現に続いて、新小学校の校舎新築を成し遂げ、その後に順次、諸施設の老朽化対応や、全町活性化事業に取り組むべきではないか。



松原 成利 議員

町長

所信表明でも示したが、第11次総合計画に沿った教育実現のため調査を進めており、最終的な整理に少し時間がかかるが、これを踏まえて新年度から具体的に進めたい。

過疎債の十分な説明と積極活用を

松原

過疎債の7割は国庫負担であることをご存知ない町民も多く、大型事業は大きな負担が生じる印象があることへの説明が不足していないか。

町長

交付税措置はわかりにくいですが、三朝大学や老人クラブ等で十数回の機会に説明してきており、一層わかりやすく、他の省庁の財源のバランスも考慮した整備計画を考えたい。

奥部集落の生活安全にも活用を

松原

放置すれば消滅する集落や、安全に生活できない地域の対応をどうするのか。

町長

地域振興は山間部も中心部もなく行政の務めであり、限られた財源の中で補助事業を活用したい。

【議案に対する賛否】

議案番号	議員名（議席順） 議案名	松原 成利	松原 茂隆	石田 恭二	吉田 道明	山口 博	清水 成眞	藤井 克孝	遠藤勝太郎	平井 満博	山田 道治	牧田 武文	福田 茂樹	結果	
															町長提出議案名
	(1月臨時会)														
1	平成30年度三朝町一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
2	財産の無償譲渡について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	(2月臨時会)														
3	温泉資源活用施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	(3月定例会)														
4	平成31年度三朝町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
5~14	平成31年度三朝町特別会計予算（10件）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
15	三朝町地域公共交通協議会条例の設定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
16	消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
17	三朝町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
18	三朝町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
19	三朝町手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
20	三朝町立社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
21	三朝町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
22	三朝町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
23	三朝町ふるさと健康むらの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
24	三朝温泉観光商工センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
25	三朝町総合スポーツセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
26	三朝温泉多目的駐車場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
27	第11次三朝町総合計画について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
28	三朝町過疎地域自立促進計画の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
29~32	平成30年度三朝町一般会計補正予算（第10号） 平成30年度三朝町特別会計補正予算（3件）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
諮問1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任

※○は議案に対する賛成、●は反対であることを意味しています。

※福田茂樹議長を除く11名の賛否状況です。

【陳情】 3月定例会の陳情に対する審査結果です。

件名	提出者	審査結果	審査意見
航空機の安全運航に係る意見書の提出を求める陳情	倉吉市 足羽 佑太	採択 意見書提出	国土交通省において航空各社に対し、安全運航のための厳格な指導は不可欠である。
全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情	日米地位協定を見直し会	趣旨採択	陳情の趣旨は理解できるが、安全保障に関する問題は国の方針に従うべきである。
奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情	一般財団法人日本熊森協会	不採択	本町における奥山等の放置人工林の現状がまだ把握されておらず、一律に皆伐を進めることは困難である。
後期高齢者の医療費窓口負担の「原則1割」の継続を求める陳情	鳥取県社会保障推進協議会	採択 意見書提出	医療費窓口負担2割となれば、高齢者の生活がさらに困窮する可能性がある。
消費税10%引き上げ中止を求める意見書提出の陳情	三朝革新懇	不採択	国政での決定事項であり、既に導入に向けての準備が進められている。

より暮らしやすい町へ

私はもっと安全で安心な三朝町になってほしいと思います。その改善方法として、迎えを待つ場所を増やしてほしいです。部活、スポ少、家庭の事情などによって親の迎えが遅くなってしまふ人は少ないと思います。

また、図書館が開いているのも6時までですし、文化ホールも他の人達がたくさん使用しているというぎづらいというのも現状です。不審者が出たという情報もある中、遅くまでバス停やJAで待っているのはとても危ないなと私は思います。

しかし今から遅くまで残る人達のための施設を作るのは難しいと思うので、文化ホールの部屋の1つ

だけでもそのような部屋にしていればいいなと思います。そうすることで、子どもは安全で親は安心でより暮らしやすい町になるのではないのでしょうか。

三朝町には豊かな自然と温泉があります。こんなすばらしい町により多くの人に住んでもらうためにも、これからの未来を明るくするためにも、安全で安心な町であってほしいと思っています。



三朝中学校3年生徒副会長
福田 優衣

牧田議員・清水副議長・遠藤議員・藤井議員が 自治功労者表彰を受賞

牧田武文議員、清水成眞副議長、遠藤勝太郎議員、藤井克孝議員は、この度、議会議員として多年にわたり地方自治の振興発展に寄与したとして、鳥取県町村議会議長会自治功労表彰を受けられました。
(平成31年2月20日付)



牧田武文議員



清水成眞副議長



遠藤勝太郎議員



藤井克孝議員

議会の委員会を傍聴しませんか

議会の本会議と委員会は、みなさんに公開しています。議会の審議がどのように進められているのか、直接見てみませんか。

※日程は変更となる可能性があります。

※常任委員会・全員協議会の傍聴には委員長・議長の許可が必要です。詳しくは議会事務局（電話43-3511）にお問い合わせください。

6月定例会の日程（案）

6月6日(木)	本会議（開会・提案説明）
7日(金)	本会議（一般質問）
10日(月)	常任委員会（産業民生）
11日(火)	常任委員会（総務教育）
12日(水)	本会議（質疑） 全員協議会 常任委員会（議会広報）
14日(金)	本会議（採決・閉会）

発行責任者 福田 茂樹
編集 議長 福田 茂樹
議会広報常任委員会
委員長 遠藤勝太郎
副委員長 松原 成利
委員 清水 成眞
委員 吉田 道明
委員 松原 茂隆

五月一日から新元号が施行されました。新元号は「令和」。四月一日には、菅義偉官房長官より新元号公表があり、安倍晋三首相による談話の読み上げがありました。新元号の典拠は史上初めて国書である万葉集の梅の歌からとられたものだそうです。万葉集は豊かな国民文化を象徴する国書で、「令和」には「希望に満ちあふれた時代」「一人ひとりが活躍していく時代」という意味があり、新しい時代を象徴するものとなりました。「平成」という時代が終わりました。東日本大震災をはじめ、さまざまな出来事がありました。皆さんと共に新しい時代をお祝いしたいと思います。皆さんの幸せを心からお祈りいたします。
(清水成眞 記)

